

## サンフレッチェ広島の試合観戦と応援

中国遊技機商業協同組合(山本基庚理事長)福利厚生委員会では、組合員及びその社員・家族の親睦等を図るため、令和6年6月1日(土)、新スタジアムのエディオンピースウイング広島に創設された、定員90席分のパーティテラスを貸し切り、J1リーグ「サンフレッチェ広島対ジュビロ磐田」戦を観戦し、当組合のサッカー観戦過去最高人数の37社90名が参加しました。

試合は終始広島のペースで進み、前半チャンスで広島が先制点をあげました。その後、磐田が粘り強く追い上げるも、鉄壁の守備で点を入れさせず、後半1点を追加し、サンフレッチェ広島が圧勝しました。

新スタジアムでは、観客席と選手がプレーされるフィールドの距離が近く、臨場感に溢れる試合を間近に体感でき、会場内の25,517人の観戦者が勝利に歓声をあげ、観戦した組合員等も今後更なる躍進を期待し会場を後にしました。

(別紙写真参照)

